

杉並水道ニュース

東京都水道局杉並営業所発行
東京都杉並区和泉三丁目8番10号 03-5300-8261
水道局公式ホームページ <https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp>



水道局の震災対策



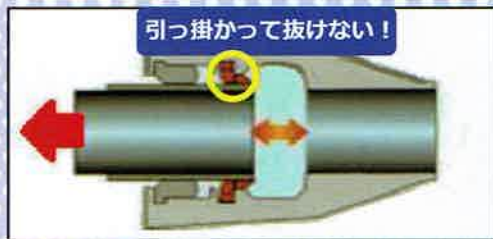
取組例のご紹介

地震に強い配水管

～耐震継手管への切り替え～

ハード面の対策

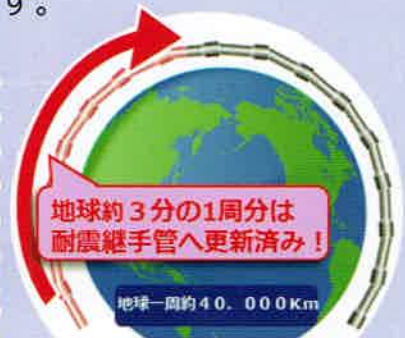
耐震性の高い配水管への切り替え工事を行っています。工事へのご理解ご協力をお願いいたします。



▲耐震継手管の構造（イメージ）



▲耐震継手管を吊り上げた様子



水道局が管理する水道管路の長さは地球の約3分の2周。このうち約5割は、すでに耐震継手管になっています。

東日本大震災でも耐震継手管は全く被害を受けなかったのよ！



「災害時給水ステーション」

ソフト面の対策

大震災などで断水が発生した際に、給水拠点や避難所等にて水をお配りします。



このマークが目印！



給水拠点

お住まいからおおむね半径2 Kmの距離内に1か所、都内213か所(浄水所・給水所・応急給水槽等)の給水拠点で開設します。

避難所等

避難所に設置している避難所応急給水栓や、避難所付近のあらかじめ指定した消火栓を用いて、仮設の蛇口を設置し、開設します。



▲仮設の蛇口による応急給水

QRコードで「災害時給水ステーション」を確認



「災害時給水ステーション」の情報はこちら



無料アプリ「ロケスマ」で「災害時給水ステーション」への順路を確認。ダウンロードはこちら

「災害時給水ステーション」へお越しの際は、水を入れる容器を持ってきてください。



杉並区内の「災害時給水ステーション」の地図は杉並営業所窓口にて配布しております。

もしかして、生活してる足下で？～水道工事をご理解いただくために～



管全体像



現在、練馬区大泉学園町四丁目から都立石神井公園間の地下約40mのところ、内径2.6mの大きな水道管を約3.7km配管しています。最終的に、朝霞浄水場から杉並区の上井草給水所へ繋がります。この工事の主な作業の流れを写真で紹介します。

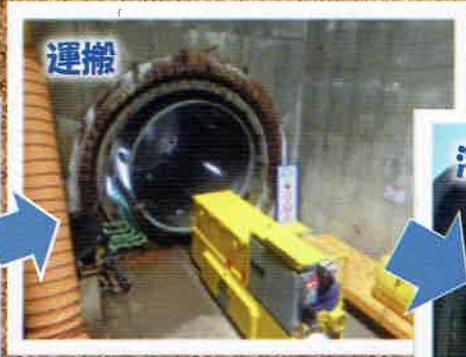


地上から管を降ろして溶接が完了するまではなんと！本約6時間半かかるんだ！

地下へ



運搬



溶接



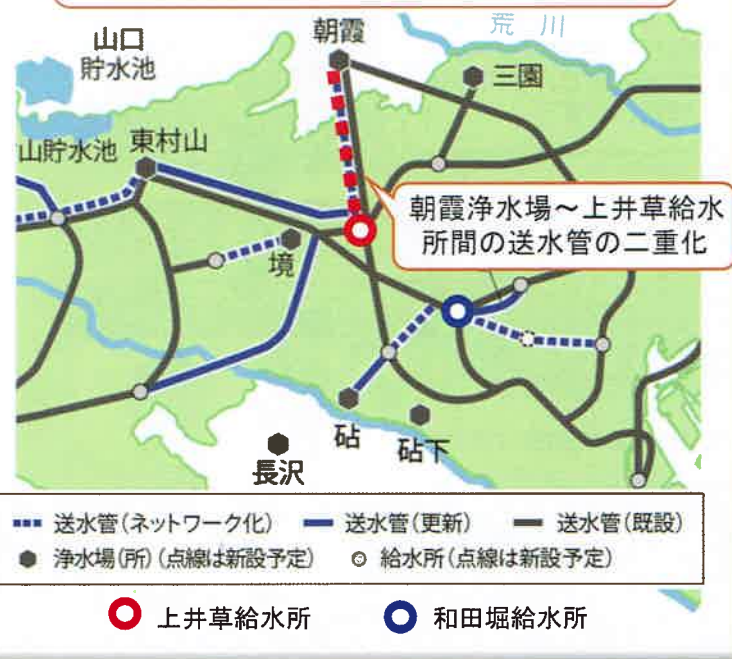
管をクレーンで地下へ下ろし、トラックでトンネルの中に運ぶよ。全部で826本もあるんだって！



何のための工事？送水管の二重化・ネットワーク化～バックアップ機能確保～

上の写真は、朝霞浄水場と上井草給水所をつなぐ送水管を二系統化（二重化）するための工事の様子です。現在は管路が1つしかないため、災害や事故時で機能停止した場合、断水が生じてしまう可能性があります。そのため、送水管路を2つ（二重）にすることで安定して水道水をお届けできるよう取組みを進めています。

＜送水管のネットワーク化概略図＞



＜二系統化(二重化)イメージ＞

